

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／株式	
信託期間	信託期間は2008年4月17日から2018年10月17日までです。	
運用方針	主として野村アラビアン マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、アラブ諸国の企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）、新株予約権証券、投資信託証券、株式や株価指数に係るオプションを表示する証券または証書、償還金額等がアラブ諸国の株式や株価指数の価格に連動する効果を有するリンク債に投資し、加えて先物取引、スワップ取引、オプション取引などのデリバティブを利用することで、信託財産の成長をはかることを目的として積極的な運用を行います。実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村アラビアン・ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アラブ諸国の企業の株式、新株予約権証券、投資信託証券、株式や株価指数に係るオプションを表示する証券または証書、償還金額等がアラブ諸国の株式や株価指数の価格に連動する効果を有するリンク債を主要投資対象とし、アラブ諸国の株式や株価指数を対象とした先物取引、スワップ取引、オプション取引などのデリバティブを主要取引対象とします。
主な投資制限	野村アラビアン・ファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益と売買益から基準価額の水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

# 野村アラビアン・ファンド

第7期(2014年10月17日決算)

## 運用報告書

### 受益者のみなさまへ

平素は野村アラビアン・ファンドにご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび第7期決算を行いましたので、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104  
（受付時間） 営業日の午前9時～午後5時



<http://www.nomura-am.co.jp/>



<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>



## ◎設定以来の運用実績

決算期	(分配落)	基準価額			受益者 利回り	参考指数	期中 騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率	元本 残存率
		税込み 分配金	期中 騰落額	期中 騰落率						
(設定日) 2008年4月17日	円 10,000	円 —	円 —	% —	% —	100.00	% —	% —	% —	% 100.0
1期(2008年10月17日)	5,663	0	△4,337	△43.4	△86.0	67.35	△32.7	82.8	—	90.6
2期(2009年10月19日)	4,788	0	△875	△15.5	△34.5	53.31	△20.8	96.4	—	57.0
3期(2010年10月18日)	4,230	0	△558	△11.7	△23.0	49.21	△7.7	93.9	—	36.2
4期(2011年10月17日)	3,352	0	△878	△20.8	△19.0	39.96	△18.8	97.3	—	26.2
5期(2012年10月17日)	3,810	0	458	13.7	△13.7	42.83	7.2	99.3	—	18.6
6期(2013年10月17日)	5,662	0	1,852	48.6	△7.9	61.17	42.8	98.4	—	12.9
7期(2014年10月17日)	7,739	0	2,077	36.7	△3.5	82.47	34.8	96.9	—	10.2

\*株式組入比率には、新株予約権証券、オプション証券等を含みます。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*第1期に新株予約権証券として取り扱ってございましたカバードワラントを、第2期以降はオプション証券等として分類しております。

\*第3期まで公社債として取り扱ってございましたParticipatory Notes(参加証券)を、第4期以降はオプション証券等として分類しております。

\*参考指数(=MSCI Arabian Markets Index (ex Saudi Arabia)(税引後配当込み・円ベース))は、MSCI Arabian Markets Index (ex Saudi Arabia)(税引後配当込み・ドルベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算し、設定時を100として指数化しております。  
\*MSCI Arabian Markets Index (ex Saudi Arabia)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
(出所) MSCI

## ◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数	期中 騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率
	円	%				
(期首) 2013年10月17日	5,662	—	61.17	—	98.4	—
10月末	5,661	△0.0	61.65	0.8	98.6	—
11月末	5,935	4.8	64.21	5.0	93.7	—
12月末	6,442	13.8	68.31	11.7	98.8	—
2014年1月末	6,625	17.0	70.39	15.1	98.4	—
2月末	6,968	23.1	73.38	20.0	98.6	—
3月末	7,209	27.3	76.88	25.7	98.4	—
4月末	7,516	32.7	81.01	32.4	97.6	—
5月末	7,747	36.8	85.06	39.1	91.8	—
6月末	6,974	23.2	74.95	22.5	96.6	—
7月末	7,517	32.8	80.34	31.3	97.9	—
8月末	7,901	39.5	83.06	35.8	98.8	—
9月末	8,593	51.8	90.22	47.5	98.7	—
(期末) 2014年10月17日	7,739	36.7	82.47	34.8	96.9	—

\*騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

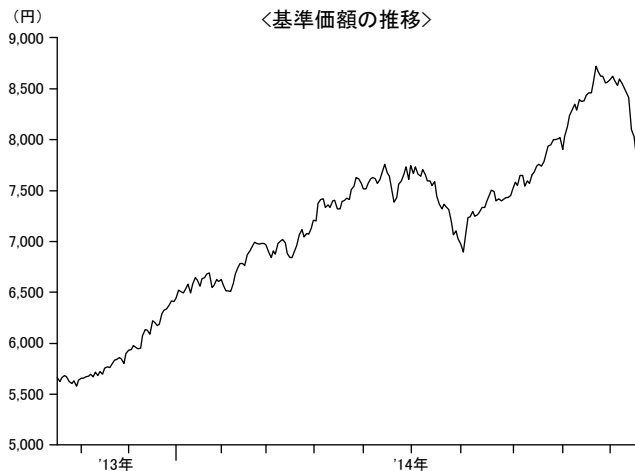
## ◎分配金

基準価額水準などを勘案して、大変遺憾ながら今期の収益分配は見送らせていただきました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ◎運用経過

### 1. 基準価額の推移

基準価額は、期初5,662円から期末7,739円となりました。

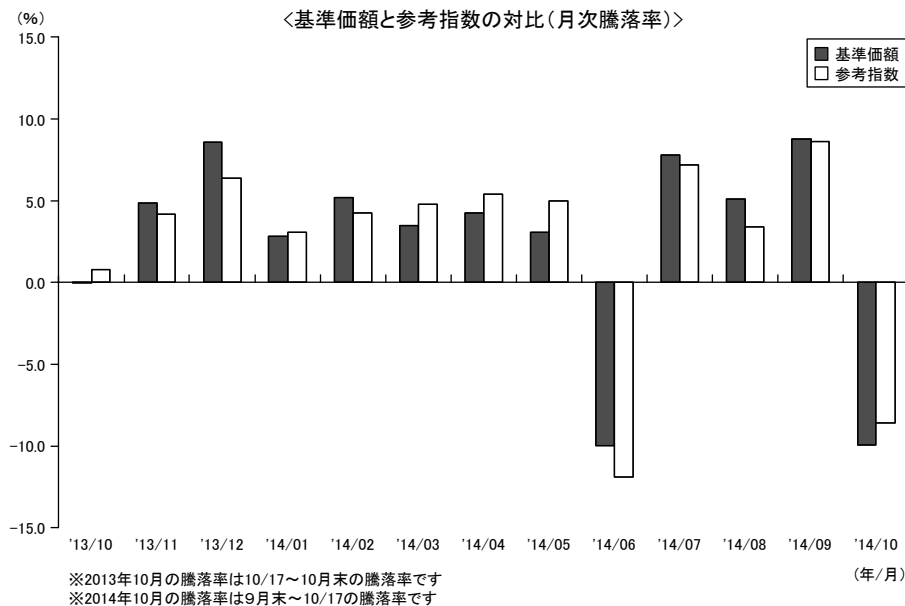


期 初	期中高値	期中安値	期 末
'13. 10. 17	'14. 9. 19	'13. 10. 29	'14. 10. 17
5,662円	8,720円	5,580円	7,739円

### ○主な変動要因

- (上昇) 米国で堅調な経済指標が発表されたこと、エジプト中央銀行が市場予想に反して利下げを行なったこと、欧州の大手格付会社がエジプト国債の格付け見通しを引き上げたこと、カタールで一部の金融株が市場予想を上回る決算を発表したこと
- (上昇) エジプトで国防相が大統領選挙への出馬を表明し、政治情勢の安定化が見込まれたこと、FRB(米連邦準備制度理事会)が緩和的な金融政策の継続を表明したこと、IMF(国際通貨基金)が2014年のカタールの経済成長率を上方修正したこと、エジプトの大統領選挙でシシ前国防相が勝利したこと、UAE(アラブ首長国連邦)とカタールが代表的な新興国株式指数の構成国になったこと
- (下落) イラク情勢の緊迫化で地政学的リスクの高まりが懸念されたこと、UAE中央銀行が不動産市場の過熱感を懸念するコメントを発表したこと、UAEとカタールが利益確定の売りから下落したこと
- (上昇) 中国や米国で堅調な経済指標が発表され世界的に株式市場が上昇したこと、サウジアラビアで資本市場庁が2015年にも株式市場を海外投資家へ開放すると発表したこと、UAEで大手不動産企業がショッピングモール部門のIPO(新規株式公開)を発表したこと
- (下落) 世界景気の減速懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まり、世界的に株安となったこと

○参考指数(MSCI Arabian Markets Index (ex Saudi Arabia) (税引後配当込み・円ベース))との対比  
参考指数の騰落率が+34.8%になったのに対し、基準価額の騰落率は+36.7%となりました。



(主なプラス要因)

- 国別配分において、株価騰落率が参考指数を上回ったUAEをオーバーウェイト(参考指数に比べ高めの投資比率)とした一方、株価騰落率が参考指数を下回ったクウェートをアンダーウェイト(参考指数に比べ低めの投資比率)としたこと
- 個別銘柄において、株価騰落率が参考指数を上回ったUAEの不動産株をオーバーウェイトとした一方、株価騰落率が参考指数を下回ったクウェートの銀行株をアンダーウェイトとしたこと

(主なマイナス要因)

- 業種配分において、株価騰落率が参考指数を上回った金融セクターをアンダーウェイトとしたこと
- 個別銘柄において、株価騰落率が参考指数を上回ったカタールの銀行株や電気通信サービス株をアンダーウェイトとしたこと

## 2. ポートフォリオ

### [野村アラビアン・ファンド]

主要投資対象である[野村アラビアン マザーファンド]受益証券を、期を通じておおむね高位に組み入れました。

#### ○為替ヘッジ

当ファンドの基本方針に従い、為替ヘッジ(為替の売り予約)は行ないませんでした。

### [野村アラビアン マザーファンド]

#### ○株式(オプション証券等を含む)の組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

#### ○為替ヘッジ

当ファンドの基本方針に従い、為替ヘッジは行ないませんでした。

#### ○期中の主な動き

- (1)国別配分については、期初においては、サウジアラビア、カタールをオーバーウェイトとし、クウェート、モロッコをアンダーウェイトとしました。期末においては、UAE、サウジアラビアをオーバーウェイトとし、クウェート、モロッコをアンダーウェイトとしました。
- (2)個別銘柄については、EMAAR PROPERTIES PJSC(UAE)、NATIONAL BANK OF KUWAIT(クウェート)、COMMERCIAL INTERNATIONAL BANK(エジプト)などを上位に組み入れました。

## ◎今後の運用方針

### [野村アラビアン マザーファンド]

#### 1. 投資環境

アラブ諸国株式市場は、UAEやカタールが5月に代表的な新興国株式指数の構成国となったことやサウジアラビア株式市場が2015年にも海外投資家へ開放されると発表されたことなどを受け、今後も資金流入が続くと見えています。また、サウジアラビアやUAEなどの主要国においては、経常収支や財政状況が健全であり、政府による財政政策の余地が大きいことも株式市場を下支えすると見えています。一方、中東情勢を巡る地政学的リスクには引き続き注視する考えです。

#### 2. 投資方針

- ①エジプトについては、5月の大統領選挙で選出されたシシ新大統領の下、政治情勢の安定化が進んでおり、今後、主要産業である観光業を中心に景気回復が期待できると見えています。また、中東諸国からの財政支援により、為替市場も安定化が見込まれます。
- ②UAEについては、不動産市場で当面供給不足が続くと見込まれていることや、銀行の不良債権比率が低下していることなどから、不動産企業や銀行で高い成長が期待できると考えます。引き続き、不動産株や銀行株を中心にオーバーウェイトを維持する方針です。
- ③カタールについては、2022年のサッカーワールドカップ開催に向けた政府による大規模なインフラプロジェクトの進展が見込まれており、銀行株や資本財株を中心に投資する方針です。
- ④クウェートについては、政治情勢の改善が見込まれますが、依然として政権の安定性やインフラ投資の進捗には懸念が残ることから、アンダーウェイトを維持する方針です。
- ⑤サウジアラビアについては、若い人口動態や新たな雇用の創出、自国民の雇用を奨励する政策などを背景に、消費関連、ヘルスケア、教育などの分野で高い成長が期待できると見えています。引き続き、内需関連株を中心にオーバーウェイトを維持する方針です。

### [野村アラビアン・ファンド]

主要投資対象である[野村アラビアン マザーファンド]受益証券の組み入れを高位に維持し、基準価額の向上に努めます。なお、実質組入外貨建て資産については、引き続き為替ヘッジを行わない方針です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ◎ 1口当たりの費用の明細

項 目	前 期	当 期
(a) 信 託 報 酬	101円	153円
(投 信 会 社)	(49)	(75)
(販 売 会 社)	(48)	(73)
(受 託 銀 行)	(4)	(5)
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	19
(株 式)	(11)	(15)
(オプション証券等)	(0)	(3)
(投資信託証券)	(-)	(1)
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	1
(株 式)	(1)	(1)
(オプション証券等)	(0)	(0)
(d) 保 管 費 用 等	17	23
合 計	130	196

\* 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

- (a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率  
 (b) 売買委託手数料、(c) 有価証券取引税、(d) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。  
 \* 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 \* 売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

## ◎ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (自 2013年10月18日 至 2014年10月17日)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
野村アラビアン マザーファンド	4,133	4,301	1,040,843	1,061,555

\* 単位未満は切り捨て。

## ◎ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	野村アラビアン マザーファンド	
	前 期	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,844,609千円	2,916,510千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,457,750千円	3,750,416千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.82	0.77

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ◎野村アラビアン マザーファンドにおける主要な売買銘柄 (自 2013年10月18日 至 2014年10月17日)

## ●株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ALDAR PROPERTIES PJSC(アラブ首長国連邦)	1,360	149,734	110	EMAAR PROPERTIES PJSC(アラブ首長国連邦)	1,080	284,291	263
DAMAC REAL ESTATE DEVELO-W/I(アメリカ)	90	116,285	1,292	QATAR NATIONAL BANK(カタール)	33	176,170	5,258
DUBAI ISLAMIC BANK(アラブ首長国連邦)	766	105,000	136	NATIONAL BANK OF ABU DHABI(アラブ首長国連邦)	390	151,607	387
AGTHIA GROUP PJSC(アラブ首長国連邦)	640	95,487	149	ARABTEC HOLDING CO(アラブ首長国連邦)	680	117,356	172
ABU DHABI COMMERCIAL BANK(アラブ首長国連邦)	600	94,078	156	COMMERCIAL BANK OF QATAR(カタール)	49	105,887	2,126
COMMERCIAL INTERNATIONAL BANK(エジプト)	133	72,912	548	ALDAR PROPERTIES PJSC(アラブ首長国連邦)	1,110	87,168	78
NATIONAL BANK OF ABU DHABI(アラブ首長国連邦)	160	65,674	410	MOBILE TELECOMMUNICATIONS CO(クウェート)	330	79,535	241
QATAR NATIONAL BANK(カタール)	10	56,351	5,635	DUBAI ISLAMIC BANK(アラブ首長国連邦)	381	65,913	172
JUHAYNA FOOD INDUSTRIES(エジプト)	297	50,544	170	FIRST GULF BANK(アラブ首長国連邦)	125	61,211	489
COMMERCIAL BANK OF QATAR(カタール)	14	27,943	1,995	EMIRATES NBD PJSC(アラブ首長国連邦)	313	58,923	187

\*金額は受け渡し代金。

\*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ◎利害関係人との取引状況等 (自 2013年10月18日 至 2014年10月17日)

## (1)野村アラビアン マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

区 分	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株 式	989	—	—	1,926	—	—
オプション証券等	131	—	—	205	—	—
新株予約権付社債券(転換社債券)	—	—	—	2	—	—
投資信託証券	61	—	—	61	—	—
為替直物取引	1,294	499	38.6	2,369	705	29.8

平均保有割合 100.0%

\*平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## (2)期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額(A)	10,684千円
うち利害関係人への支払額(B)	—千円
(B)/(A)	—%

\*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

\*売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

## ◎組入資産の明細

## ●親投資信託残高

項 目	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
野村アラビアン マザーファンド	4,528,133	3,697,673	3,491,423	3,977,429

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。



## ◎投資信託財産の構成

(2014年10月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村アラビアン マザーファンド	3,977,429	98.6
コール・ローン等、その他	56,440	1.4
投資信託財産総額	4,033,869	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村アラビアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(3,972,612千円)の投資信託財産総額(3,988,551千円)に対する比率は99.6%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1カタールリヤル=29.27円、1米ドル=106.39円、1英ポンド=170.99円、1UAEディルハム=29.01円、1バーレーンディナール=282.10円、1エジプトポンド=14.87円、1モロッコディルハム=12.30円、1オマーンリアル=276.25円、1クウェートディナール=369.67円。

## ◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2013年10月17日)、(2014年10月17日)現在

項 目	期 首	当 期 末
	円	円
(A) 資 産	3,753,241,531	4,033,869,226
コール・ローン等	55,567,508	56,439,257
野村アラビアン マザーファンド(評価額)	3,697,673,908	3,977,429,863
未 収 利 息	115	106
(B) 負 債	52,893,605	48,493,142
未 払 解 約 金	15,434,150	5,016,900
未 払 信 託 報 酬	37,398,605	43,407,552
そ の 他 未 払 費 用	60,850	68,690
(C) 純資産総額(A-B)	3,700,347,926	3,985,376,084
元 本	6,535,140,000	5,149,540,000
次期繰越損益金	△2,834,792,074	△1,164,163,916
(D) 受益権総口数	653,514口	514,954口
1口当たり基準価額(C/D)	5.662円	7.739円

## ◎損益の状況

前期(自2012年10月18日至2013年10月17日) 当期(自2013年10月18日至2014年10月17日)

項 目	前 期	当 期
	円	円
(A) 配 当 等 収 益	45,659	25,976
受 取 利 息	28,194	25,976
そ の 他 収 益 金	17,465	-
(B) 有価証券売買損益	△1,073,775,398	△185,129,644
売 買 益	-	7,154,588
売 買 損	△1,073,775,398	△192,284,232
(C) 有価証券評価差損益	2,663,748,756	1,522,139,223
(D) 信 託 報 酬 等	△80,173,715	△87,414,237
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,509,845,302	1,249,621,318
(F) 前期繰越損益金	△5,823,813,851	△2,834,792,074
(G) 解約差損益金	1,479,176,475	421,006,840
(H) 計(E+F+G)	△2,834,792,074	△1,164,163,916
(I) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(H+I)	△2,834,792,074	△1,164,163,916

\*損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注)設定年月日2008年4月17日、設定元本額50,347百万円、期首元本額6,535百万円、元本残存率10.2%、計算口数当たり純資産額7,739円。

(注)投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額16,353,977円。(野村アラビアン マザーファンド)

【野村アセットマネジメントでは本資料の他に当ファンドに関する詳細な内容の情報等を別途提供している場合があります。ご関心のある方は取り扱い販売会社等にお問い合わせ下さい。】

# 野村アラビアン マザーファンド

第7期(2014年10月17日決算)

(計算期間：2013年10月18日～2014年10月17日)

## 《運用報告書》

受益者のみなさまへ

野村アラビアン マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	アラブ諸国の企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）、新株予約権証券、投資信託証券（アラブ諸国の株式を投資対象とする投資信託証券等）、株式や株価指数に係るオプションを表示する証券または証書、償還金額等がアラブ諸国の株式や株価指数の価格に連動する効果を有するリンク債を主要投資対象とし、加えて先物取引、スワップ取引、オプション取引などのデリバティブを主要取引対象とすることで、信託財産の成長をはかることを目的として積極的な運用を行います。組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	アラブ諸国の企業の株式、新株予約権証券、投資信託証券、株式や株価指数に係るオプションを表示する証券または証書、償還金額等がアラブ諸国の株式や株価指数の価格に連動する効果を有するリンク債を主要投資対象とし、アラブ諸国の株式や株価指数を対象とした先物取引、スワップ取引、オプション取引などのデリバティブを主要取引対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

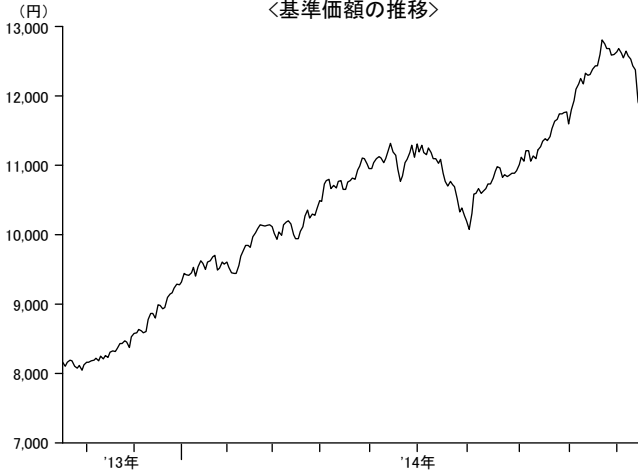
<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ◎運用経過

### 1. 基準価額の推移

基準価額は、期初8,166円から期末11,392円となりました。

〈基準価額の推移〉

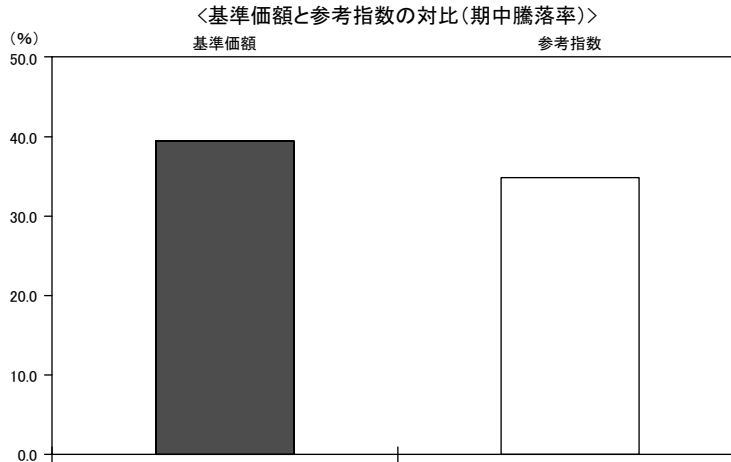


期 初	期中高値	期中安値	期 末
'13. 10. 17	'14. 9. 19	'13. 10. 29	'14. 10. 17
8,166円	12,816円	8,053円	11,392円

### ○主な変動要因

- (上昇) 米国で堅調な経済指標が発表されたこと、エジプト中央銀行が市場予想に反して利下げを行なったこと、欧州の大手格付会社がエジプト国債の格付け見通しを引き上げたこと、カタールで一部の金融株が市場予想を上回る決算を発表したこと
- (上昇) エジプトで国防相が大統領選挙への出馬を表明し、政治情勢の安定化が見込まれたこと、FRB(米連邦準備制度理事会)が緩和的な金融政策の継続を表明したこと、IMF(国際通貨基金)が2014年のカタールの経済成長率を上方修正したこと、エジプトの大統領選挙でシシ前国防相が勝利したこと、UAE(アラブ首長国連邦)とカタールが代表的な新興国株式指数の構成国になったこと
- (下落) イラク情勢の緊迫化で地政学的リスクの高まりが懸念されたこと、UAE中央銀行が不動産市場の過熱感を懸念するコメントを発表したこと、UAEとカタールが利益確定の売りから下落したこと
- (上昇) 中国や米国で堅調な経済指標が発表され世界的に株式市場が上昇したこと、サウジアラビアで資本市場庁が2015年にも株式市場を海外投資家へ開放すると発表したこと、UAEで大手不動産企業がショッピングモール部門のIPO(新規株式公開)を発表したこと
- (下落) 世界景気の減速懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まり、世界的に株安となったこと

- 参考指数(MSCI Arabian Markets Index (ex Saudi Arabia) (税引後配当込み・円ベース))との対比  
参考指数の騰落率が+34.8%になったのに対し、基準価額の騰落率は+39.5%となりました。



(主なプラス要因)

- 国別配分において、株価騰落率が参考指数を上回ったUAEをオーバーウェイト(参考指数に比べ高めの投資比率)とした一方、株価騰落率が参考指数を下回ったクウェートをアンダーウェイト(参考指数に比べ低めの投資比率)としたこと
- 個別銘柄において、株価騰落率が参考指数を上回ったUAEの不動産株をオーバーウェイトとした一方、株価騰落率が参考指数を下回ったクウェートの銀行株をアンダーウェイトとしたこと

(主なマイナス要因)

- 業種配分において、株価騰落率が参考指数を上回った金融セクターをアンダーウェイトとしたこと
- 個別銘柄において、株価騰落率が参考指数を上回ったカタールの銀行株や電気通信サービス株をアンダーウェイトとしたこと

\*参考指数(=MSCI Arabian Markets Index (ex Saudi Arabia)(税引後配当込み・円ベース))は、MSCI Arabian Markets Index (ex Saudi Arabia)(税引後配当込み・ドルベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しております。

\*MSCI Arabian Markets Index (ex Saudi Arabia)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所)MSCI

## 2. ポートフォリオ

### ○株式(オプション証券等を含む)の組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

### ○為替ヘッジ

当ファンドの基本方針に従い、為替ヘッジは行ないませんでした。

### ○期中の主な動き

- (1) 国別配分については、期初においては、サウジアラビア、カタールをオーバーウェイトとし、クウェート、モロッコをアンダーウェイトとしました。期末においては、UAE、サウジアラビアをオーバーウェイトとし、クウェート、モロッコをアンダーウェイトとしました。
- (2) 個別銘柄については、EMAAR PROPERTIES PJSC(UAE)、NATIONAL BANK OF KUWAIT(クウェート)、COMMERCIAL INTERNATIONAL BANK(エジプト)などを上位に組み入れました。

## ◎今後の運用方針

### 1. 投資環境

アラブ諸国株式市場は、UAEやカタールが5月に代表的な新興国株式指数の構成国となったことやサウジアラビア株式市場が2015年にも海外投資家へ開放されると発表されたことなどを受け、今後も資金流入が続くと見えています。また、サウジアラビアやUAEなどの主要国においては、経常収支や財政状況が健全であり、政府による財政政策の余地が大きいことも株式市場を下支えすると見えています。一方、中東情勢を巡る地政学的リスクには引き続き注視する考えです。

### 2. 投資方針

- ① エジプトについては、5月の大統領選挙で選出されたシシ新大統領の下、政治情勢の安定化が進んでおり、今後、主要産業である観光業を中心に景気回復が期待できると見えています。また、中東諸国からの財政支援により、為替市場も安定化が見込まれます。
- ② UAEについては、不動産市場で当面供給不足が続くと見込まれていることや、銀行の不良債権比率が低下していることなどから、不動産企業や銀行で高い成長が期待できると考えます。引き続き、不動産株や銀行株を中心にオーバーウェイトを維持する方針です。
- ③ カタールについては、2022年のサッカーワールドカップ開催に向けた政府による大規模なインフラプロジェクトの進展が見込まれており、銀行株や資本財株を中心に投資する方針です。
- ④ クウェートについては、政治情勢の改善が見込まれますが、依然として政権の安定性やインフラ投資の進捗には懸念が残ることから、アンダーウェイトを維持する方針です。
- ⑤ サウジアラビアについては、若い人口動態や新たな雇用の創出、自国民の雇用を奨励する政策などを背景に、消費関連、ヘルスケア、教育などの分野で高い成長が期待できると見えています。引き続き、内需関連株を中心にオーバーウェイトを維持する方針です。

## ◎ 1 万口当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (オ プ シ ョ ン 証 券 等) (投 資 信 託 証 券)	27円 (22) (4) (1)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (オ プ シ ョ ン 証 券 等)	1 (1) (0)
(c) 保 管 費 用 等	33
合 計	61

\* (a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。  
\* 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

## ◎ 期中の売買及び取引の状況 (自2013年10月18日 至2014年10月17日)

## (1) 株式

外 国	買 付		売 付	
	株 数 百株	金 額	株 数 百株	金 額
カ タ ー ル	340 (169)	千カタールリヤル 3,503 (-)	1,705	千カタールリヤル 14,473
ア メ リ カ	1,000	千米ドル 1,313	500	千米ドル 870
イ ギ リ ス	-	千英ポンド -	655	千英ポンド 278
ア ラ ブ 首 長 国 連 邦	37,567 (4,660)	千UAEディルハム 19,595 (-)	61,512	千UAEディルハム 34,965
エ ジ プ ト	5,820 (2,635)	千エジプトポンド 9,782 (-)	6,698	千エジプトポンド 5,438
モ ロ ッ コ	190	千モロッコディルハム 1,198	-	千モロッコディルハム -
オ マ ー ン	-	千オマーンリアル -	2,260 (-)	千オマーンリアル 137 (7)
ク ウ ェ ー ト	1,650 (1,567)	千クウェートディナール 133 (-)	19,747 (450)	千クウェートディナール 768 (-)

\* 金額は受け渡し代金。

\* 単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) オプション証券等

外 国	買 付		売 付	
	証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
ア メ リ カ	55,000 (16,167)	千米ドル 1,282 (-)	75,950	千米ドル 2,006

\* 金額は受け渡し代金。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は権利割当、権利行使および権利行使期間満了などによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (3) 新株予約権付社債 (転換社債)

外 国	買 付		売 付	
	額 面	金 額	額 面	金 額
オ マ ー ン	千オマーンリアル -	千オマーンリアル -	千オマーンリアル 85	千オマーンリアル 9
	(85)	(-)		

\* 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\* 単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は無償増資等による増減分です。

## (4)投資信託証券(銘柄別)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	口		口	
アメリカ		千米ドル		千米ドル
EMIRATES REIT CEIC LTD	430,000	603	430,000	610

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ◎株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,916,510千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,750,416千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	0.77

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ◎組入資産の明細

## (1)外国株式

## 上場、登録株式

銘 柄	期 首 株 数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(カタル)	百株	百株	千カタルリヤル	千円		
QATAR NATIONAL BANK	674	439	8,851	259,092	商業銀行	
QATAR NAVIGATION	127	—	—	—	海運業	
COMMERCIAL BANK OF QATAR	748	540	3,704	108,427	商業銀行	
OOREDOO QSC	506	460	5,788	169,421	各種電気通信サービス	
DOHA BANK LTD	568	638	3,582	104,866	商業銀行	
QATAR ELECTRICITY & WATER CO	200	194	3,482	101,926	総合公益事業	
INDUSTRIES QATAR	346	301	5,365	157,057	コングロマリット	
QATAR GAS TRANSPORT CO NAKILAT	600	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料	
小 計	株 数 ・ 金 額	3,771	2,574	30,775	900,791	
	銘 柄 数 < 比 率 >	8	6	—	<22.6%>	
(アメリカ)				千米ドル		
DP WORLD LTD	520	370	703	74,792	運送インフラ	
DAMAC REAL ESTATE DEVELO-W/I	—	650	1,099	116,938	不動産管理・開発	
小 計	株 数 ・ 金 額	520	1,020	1,802	191,730	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<4.8%>	
(イギリス)				千英ポンド		
NMC HEALTH PLC	1,400	745	354	60,636	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,400	745	354	60,636	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.5%>	
(アラブ首長国連邦)				千UAEディルハム		
FIRST GULF BANK	3,062	2,491	4,334	125,756	商業銀行	
DUBAI ISLAMIC BANK	—	3,850	2,618	75,948	商業銀行	
ABU DHABI COMMERCIAL BANK	—	3,900	3,120	90,511	商業銀行	
NATIONAL BANK OF ABU DHABI	2,309	—	—	—	商業銀行	
EMAAZ PROPERTIES PJSC	20,078	11,651	11,535	334,642	不動産管理・開発	
ARABTEC HOLDING CO	6,800	3,900	1,396	40,503	建設・土木	
AGTHIA GROUP PJSC	—	3,200	2,112	61,269	食品	
ALDAR PROPERTIES PJSC	8,500	11,000	3,476	100,838	不動産管理・開発	
DANA GAS	13,790	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料	

銘柄		期首		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
DUBAI FINANCIAL MARKET EMIRATES NBD PJSC		百株 8,800 4,685	百株 7,200 1,550	千UAEディルハム 1,908 1,395	千円 55,351 40,468	各種金融サービス 商業銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	68,027 8	48,743 9	31,895 -	925,290 <23.3%>	
(エジプト) EGYPTIAN FINANCIAL GROUP-HERMES HOLDING COMMERCIAL INTERNATIONAL BANK GLOBAL TELECOM HOLDING GB AUTO T M G HOLDING JUHAYNA FOOD INDUSTRIES		148 1,977 18,250 20 10,560 1,650	- 4,335 14,900 - 9,300 5,826	千エジプトポンド - 19,719 6,630 - 8,835 5,651	- 293,232 98,595 - 131,384 84,043	資本市場 商業銀行 無線通信サービス 自動車 不動産管理・開発 食品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	32,606 6	34,363 4	40,837 -	607,255 <15.3%>	
(モロッコ) DOUJA PROM ADDOHA		393	583	千モロッコディルハム 2,744	33,752	不動産管理・開発
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	393 1	583 1	2,744 -	33,752 <0.8%>	
(オマーン) BANK MUSCAT SAOG		7,799	5,539	千オマーンリアル 383	105,903	商業銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,799 1	5,539 1	383 -	105,903 <2.7%>	
(クウェート) BURGAN BANK KUWAIT PROJECTS CO HOLDINGS MOBILE TELECOMMUNICATIONS CO NATIONAL INVESTMENTS CO NATIONAL BANK OF KUWAIT NATIONAL INDUSTRIES GRP HOLD MABANEE CO SAKC		6,107 4,145 9,650 7,400 9,014 4,900 2,390	4,556 3,799 7,250 - 8,615 - 2,404	千クウェートディナール 246 269 471 - 852 - 254	90,965 99,736 174,206 - 315,310 - 94,220	商業銀行 各種金融サービス 無線通信サービス 各種金融サービス 商業銀行 コングロマリット 不動産管理・開発
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	43,607 7	26,627 5	2,094 -	774,439 <19.5%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	158,126 33	120,196 29	- -	3,599,800 <90.5%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 一印は組み入れなし。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。



## (2)外国オプション証券等

銘 柄	期 首		当 期 末		
	証券数	証券数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	証券	証券	千米ドル	千円	
HSBC BANK PLC 02/23/15 FAWAZ ABDULAZIZ	10,750	24,000	734	78,107	
HSBC BANK PLC 12/22/14 UNITED ELECTRONIC	12,500	—	—	—	
HSBC BANK PLC 04/13/15 AL MOUWASAT MEDIC	26,000	21,000	640	68,193	
HSBC BANK PLC 10/08/15 HERFY FOOD SERVIC	17,700	—	—	—	
HSBC BANK PLC 01/07/16 AL TAYYAR	—	14,000	486	51,715	
HSBC BANK PLC 1 / 7 /16 AL RAJHI BANK	32,000	—	—	—	
HSBC BANK PLC 07/18/16 AL KHALEEJ TRAINI	—	35,167	595	63,334	
合 計	証 券 数 ・ 金 額	98,950	94,167	2,456	261,351
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	4	—	<6.6%>

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 一印は組み入れなし。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ◎投資信託財産の構成

(2014年10月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	3,599,800	90.3
オ プ シ ョ ン 証 券 等	261,351	6.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その他	127,400	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	3,988,551	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建て純資産(3,972,612千円)の投資信託財産総額(3,988,551千円)に対する比率は99.6%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1カタールリヤル=29.27円、1米ドル=106.39円、1英ポンド=170.99円、1UAEディルハム=29.01円、1バーレーンディナール=282.10円、1エジプトポンド=14.87円、1モロッコディルハム=12.30円、1オマーンリアル=276.25円、1クウェートディナール=369.67円。

## ◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2014年10月17日)現在

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	3,988,551,210
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	81,775,984
株 式 ( 評 価 額 )	3,599,800,682
オ プ シ ョ ン 証 券 等 ( 評 価 額 )	261,351,849
未 収 入 金	45,622,686
未 収 利 息	9
(B) 負 債	11,072,773
未 払 金	11,072,773
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	3,977,478,437
元 本	3,491,423,686
次 期 繰 越 損 益 金	486,054,751
(D) 受 益 権 総 口 数	3,491,423,686口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,392円

## ◎損益の状況

(自2013年10月18日 至2014年10月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	123,032,174
受 取 配 当 金	122,952,355
受 取 利 息	9,994
そ の 他 収 益 金	69,825
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,227,042,643
売 買 益	1,339,866,910
売 買 損	△ 112,824,267
(C) 信 託 報 酬 等	△ 13,038,878
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	1,337,035,939
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 830,437,491
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	168,063
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 20,711,760
(H) 計 ( D + E + F + G )	486,054,751
次 期 繰 越 損 益 金 ( H )	486,054,751

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注)期首元本額4,528百万円、期中追加設定元本額4百万円、期中一部解約元本額1,040百万円、計算口数当たり純資産額11,392円。

(注)当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額、野村アラビアン・ファンド3,491百万円。

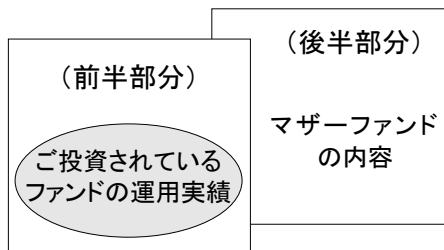


\* ご投資されているファンドの運用実績(基準価額等)については、この運用報告書の前半部分をご覧ください。

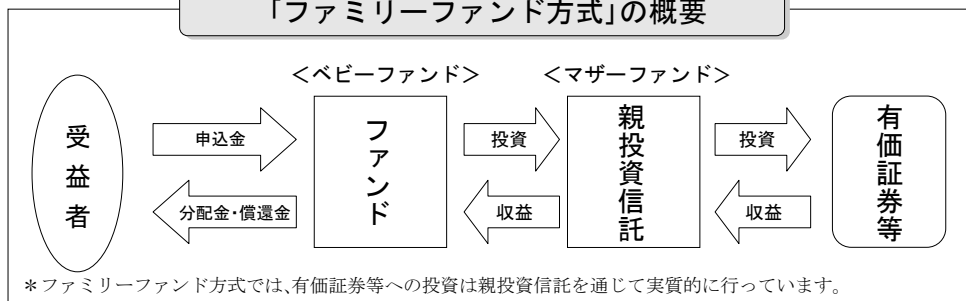
\* ご投資されているファンドは「ファミリーファンド方式」で運用されています。

\* この運用報告書には、法令等に従い、前半部分に、受益者のみなさまが、ご投資されているファンドの運用実績(基準価額等)や運用経過等の内容が、後半部分にファンドが投資する親投資信託(マザーファンド)の内容が記載されています。

(この運用報告書の構成)



### 「ファミリーファンド方式」の概要



#### 換金の申込不可日について

販売会社の営業日であっても、下記の条件のいずれかに該当する日(申込不可日といいます。)には、換金の申込みはできません。

- 申込日当日が、イスラム暦およびアラブ諸国の休日等をもとに、換金の申込みの受け付けを行わないものとして委託者が指定する日の場合  
イスラム暦に基づく休日は必ずしも予め日付が確定しておらず、委託者が指定する換金の申込不可日は直前に追加される可能性があります。
- 申込日当日が、金曜日の場合
- 申込日当日が、ロンドンの銀行の休業日と同日の場合

なお、委託者のホームページ等にて、委託者が知り得る直近の情報に基づいて指定した申込不可日をご案内しておりますのでご参照ください。